

## 新年明けましておめでとうございます

今年初めての会報であります。新年を迎えるにあたって、また歓迎のご挨拶を申し上げます。

JSAF 外洋役員様さらには加盟団体の代表の皆様ようこそ真冬の北海道函館においでいただきました。

飛行機を降りて外気に触れていかがだったでしょうか？北海道函館は温暖な気候で真冬でも最低マイナス10℃位、最高でも2～3℃前後と言った程度でしょうか、ヨットのシーズンは概ね5月から11月の上旬位までで、冬期間の出港にはかなり勇気があります。

函館は津軽海峡を目の前に東に行けば太平洋、西に舵を向ければ日本海と大変すばらしい環境に位置しております。

協会に所属しております会員は現在140名、艇数は約45艇ほどでレース、クルージングそして仲間の交流を大事に活動しております。

今年も各レースはもとよりペリー函館来航160周年の年でもあります。記念レースも企画しております。日本のメジャーなレースに負けぬよう運営したいと思っております。

もしお時間があれば皆さん全国から参加（艇のチャーターあり）していただければ幸いです。

本日はささやかな、お・も・て・な・し！です。函館の味を楽しんで楽しい記憶に残るひと時になることを祈念し歓迎のご挨拶とします。

南北海道外洋帆走協会 理事長 石川 彰

### 今年のレース予定

- 5月 オープニングレガッタ
- 6月 函館湾オープンヨットレース  
第3回トヨペットカップ
- 7月 ペリー来航記念レース  
第27回青函カップヨットレース
- 8月 ダブルハンドレース
- 9月 第24回花びしホテル杯オープンヨット  
レース
- 10月 第37回津軽海峡横断ヨットレース  
納会レース

### ▼ 新春恒例『勸進丸』船上新年会

世間では「酒はお付き合いの潤滑油」と言われますが、ヨットセラーより船乗りと言う方が似合う私の仲間達は、お酒が無ければヨットの楽しみは半分です。

日本国中で開かれているヨット乗りの新春の宴、函館の事情です。

私がまだ30代の若造だった頃、お正月に恩師上河睦美先生宅に押しかけて大宴会をやっていた頃がありました。「一二三の会」と称して1月2日の午後3時には何としても集まるようにとの先生の仰せでしたが、奥様にとっては30人分の準備と後始末に大変なご迷惑をかけていたと思います。

飲み会の中で仲良しになったカップルがその後にくれなくフィニッシュしたり年末31日に亡くなった祖母の葬儀の斎場から抜け出して「焼き上がりまでは少し時間がありましたので」と伺った時に頭から塩をまか

れたのは若い頃の私です。

10年以上も続いたお楽しみでしたが時の流れで仲間は次々と家庭を持ち子供ができるとさすがに参加者が少なくなって、最近先生のところにおじゃまるのは私ともう一人二人になってしまいました。

代わって始まったのが『勸進丸』での新年会です。先生から受け継いだ『勸進丸』は長年の断熱工事でも外が氷点下でも結露を心配せずに20度まで暖めることができるようになりました。函館で冬季のキャビンライフを不自由なく過ごせる艇は少なく、10人も入ればいっぱいになってしまう30フィートのキャビンにスシ詰めが集まってきます。持ち寄りのお節料理にマユ玉を飾って雰囲気いっぱいの中で、新年のクルーズ計画やローカルレーティングの話で盛りあがっているといつの間にか外は吹雪になってデッキの上には雪が降り積もっています。

北西の風が吹く冬季は泊地に波が入り込んでいますので開催をいつにするかが悩みです。揺れの少ない日を選ぶには年末からの天気図チェックが欠かせません。まだ参加したことのない方、来年はぜひ仲間に入って下さい。子育てを終えてお正月もフリーになった年金爺さんと楽しみましょう。

勸進丸船頭 滝野康介



### ▼ 函館開港150年に至る歴史

#### ■ 古くから開いていた函館港

函館の港としての歴史は大変古く、約8500年前の縄文時代早期に函館と青森の間で船による交易が行われていたことが数々の出土品によりわかっています。また、南北朝時代の書物には函館付近で採取された昆布が都に送られたとの記録があり、函館が当時も港として利用されていた可能性をうかがわせます。

#### ■ 松前藩のもとでの函館港

歴史上函館が「港」として記録に登場するのは18世紀半ばからです。徳川幕府成立後、蝦夷地支配のお墨付きを得た松前氏は、米が採れない蝦夷地において藩の財政を交易に頼ります。生産物が増え交易が盛んになった18世紀半ば、松前藩は箱館(当時の表記)・江差・松前を交易港に指定し、本州からの船がこれらの港以外で交易することを禁止します。これは、交易の窓口を限定することによって税金を徴収しやすくする目的でした。この後箱館・江差・松前は「松前三港」として栄えます。